

本校の授業 そのⅠ

2年 美術 澁間 靖

【単元】 おらだの学校

【課題】 どうしたら、うまく形をとれるだろう



① 事前に自分が選んだ写真を眺める



② 「一点透視図法」に気づかせる場面

【授業の概要】

2年生の美術の時間である。風景画を描く単元で「自分の好きな校舎」を撮影してくる。本時までの計画は、

- (1) 風景画を描くことを目標とする
- (2) 「自分の好きな校舎」をタブレットを用いて撮ってくる。

(3) 本時 「どうしたら、うまく形をとれるだろう」をもとに考える授業である。

- (4) 下絵の制作
- (5) 彩色の工夫
- (6) お互いの作品を鑑賞し合い、良い点を伝え合う。

【考えさせる場面】

①の写真で、指導者は生徒に問いかける

風景画を描くときに一番最初に意識して描くのはどこですか？

生徒は、考えた末に、電子黒板に思い思いに書き込む。

教師は、2つの視点を投げかける。

a この写真で一番描きたいものは何だろうね

b 建物を建てる時、どこからつくるだろうね

生徒は、「校舎です」「校舎の土台です」と反応する。

②の写真では、土台に引かれた線をもとに様々に惹かれた線の共通点を見つけていく作業を行う。延長された線はやがて一点に集まってくることに気づかせる。

そこで、教師は「一点透視図法」というキーワードを生徒に示し、次回から作成に向かわせる

<指導者の工夫>

- ① 私たちが生活する校舎を見つめ、その良さに気づかせたい。（愛校心の育成）
- ② 視点を考えたり、光を意識したりして描く場所を決定させる。（構図の工夫）
- ③ 色調を限定した淡彩画に取り組ませる。（陰影、明暗の描写）